

(一社) 秋田県建築士会 CPD 制度の利用方法

1. 参加登録方法

建築士会 CPD 制度に参加を希望する建築士等は、各地域建築士会で所定の手続きと所定の費用を納めて参加登録をします。

2. 参加申込書、及び CPD カードの作成申込書

建築士会で定める「建築士会 CPD 制度参加登録申込書」(様式第 1 号) に必要事項を記入の上、建築士会の定める費用を添えて申し込みます。

◆費用一覧◆ (税込)

費用	内容	会員	非会員
① 初期登録費	サーバーに個人履歴を蓄積可能とする設定費。【参加初年度のみ】	0 円	1,100 円
② データ登録・管理費	研修プログラムの出席データの登録およびそれら履歴を適正に管理するための費用。【毎年、必要】	550 円	2,750 円
③ CPD カード発行費	研修プログラムにおける出席データ登録のために必要な CPD カードの 1 枚あたりの作成費用。【原則 1 人 1 枚発行】	770 円	1,650 円
④ CPD 実績証明書発行費	個人履歴に基づき、証明書の交付を受けるための 1 通あたりの費用。	550 円	1,100 円
⑤ 事後申請データ登録費	CPD プログラムの認定は、事前認定が原則ですが、特例として建築士会が認める場合に、個人の申告により CPD 単位を申請し、単位認定を受けるための費用。【1 申請 1 プログラム当たりの費用】。	550 円	1,650 円
⑥ 建築 CPD 情報提供制度利用費	建築 CPD 情報提供制度 (事務局：(公財) 建築技術教育普及センター) の活用を希望する場合にかかる費用。【毎年 1 回必要であるが、秋田は初回のみ】	550 円	550 円

◆参考：『建築士会 CPD 制度参加者ガイドライン』日本建築士会連合会

(一社)秋田県建築士会のHPよりダウンロードしてください。

◆参加登録後に、個人の CPD 番号とパスワードが発行され、CPD 情報システムが活用することができます。